

十和田市現代美術館 2015年度秋季企画展のご案内

「メッセージズ—高橋コレクション ～草間彌生からチームラボまで～」

平素より、十和田市現代美術館の活動に対して、格別なご高配、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当館では、2015年9月19日〔土〕より2016年1月11日〔月祝〕まで、「メッセージズ—高橋コレクション」を開催いたします。

「高橋コレクション」は、現代美術コレクターで精神科医の高橋龍太郎氏が1997年から本格的に収集を始めたコレクションで、草間彌生、もの派の作家から、1990年代以降の日本の現代美術を代表する奈良美智、村上隆、会田誠、山口晃といった作家の初期の代表作など、他に類を見ない充実した収集で世界的に知られています。現在進行形で若手作家の作品も積極的に収集を続け、収蔵作品の数は今や2000点を超え、今年10月からはパリ日本文化会館において「内なる宇宙—高橋コレクション」展を開催いたします。

2015.9.19 SAT.-
2016.1.11 MON.

MESSAGES

TAKAHASHI COLLECTION

メッセージズ—高橋コレクション 草間彌生からチームラボまで 十和田市現代美術館

会田誠
小沢剛
華雪
加藤泉
草間彌生
熊澤未来子
竹川宣彰
チームラボ
Chim ↑ Pom
奈良美智
村上隆
ヤノベケンジ
山口晃

開催期間：9月19日（土）～10月11日（日） 12時～20時（休）：10月11日（月）（祝祭日）
観覧料：一般観覧 500円（小学生以下半額） 団体観覧 500円（小学生以下半額） 団体観覧 500円（小学生以下半額）
団体：団体観覧料 500円（小学生以下半額） 団体観覧料 500円（小学生以下半額） 団体観覧料 500円（小学生以下半額）
団体：団体観覧料 500円（小学生以下半額） 団体観覧料 500円（小学生以下半額） 団体観覧料 500円（小学生以下半額）
団体：団体観覧料 500円（小学生以下半額） 団体観覧料 500円（小学生以下半額） 団体観覧料 500円（小学生以下半額）

http://towadaartcenter.com ArtsTowada

本展は、青森県内で初めてとなる高橋コレクション展の紹介にふさわしく、草間彌生の貴重な初期作品や、1990年代後半から2000年代を代表する奈良美智、村上隆、会田誠、山口晃、小沢剛、ヤノベケンジ、鴻池朋子、加藤泉らの作品を展示します。さらに若手の竹川宣彰、Chim ↑ Pom、熊澤未来子、華雪、話題のチームラボまで、絵画の力作を中心に、ユニークな映像、立体作品もご観いただけます。同時代を生きるアーティスト14組の作品をぜひ、体感してください。

今、日本で生活する私たちは、さまざまな問いを抱えています。豊かな暮らしと、自然との共生は両立可能なのか。インターネットによる見えないつながりは、社会をどう変えていくのか。平和は犠牲を伴うものなのか。幸せに老いることはできないのか。子どもたちに、何を継承できるのか……。これらの問いを、アーティストたちも共有しています。草間彌生は、1950年代から一貫して「愛と平和」を世界に問い続け、メッセージを投げかけ続けているのです。時代を鋭敏に感じ取り、作品に反映するアーティストたちの多様なメッセージを受け取ったとき、私たち自身の物語と重ね合わせ、日々の思いを新たにすることができるでしょう。

お問い合わせ

十和田市現代美術館 豊川、新岡、新居（にい）

Tel. 0176-20-1127 Fax. 0176-20-1138 press@towadaartcenter.com www.towadaartcenter.com

Arts Towada

[基本情報]

展覧会名＝ メッセージズ—高橋コレクション
展覧会英名＝ MESSAGES - TAKAHASHI COLLECTION
副題＝ 草間彌生からチームラボまで
会期＝ 2015年9月19日 [土] - 2016年1月11日 [月祝]
会場＝ 十和田市現代美術館
開館時間＝ 9:00-17:00 (入場は閉館の30分前まで)
閉館日＝ 月曜日 (月曜が祝日の場合はその翌日)
ただし2015年12月24日 [木] -2016年1月1日 [金] は冬季休館
観覧料＝ 企画展+常設展セット券1000円。企画展の個別料金は一般600円。
常設展の個別料金は一般500円。団体 (20名以上) 100円引き。高校生以下無料。
主催＝ 十和田市現代美術館
助成＝ 芸術文化振興基金
特別協力＝ 高橋龍太郎、高橋コレクション、医療法人こころの会
後援＝ 東奥日報社、デーリー東北新聞社、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、
十和田市教育委員会
ゲストキュレーター＝ 児島やよい

出展アーティスト

会田誠、小沢剛、華雪、加藤泉、草間彌生、熊澤未来子、鴻池朋子、竹川宣彰、チームラボ、
Chim↑Pom、奈良美智、村上隆、ヤノベケンジ、山口晃 (五十音順、合計 14 組)

高橋龍太郎氏メッセージ

アートとは常識に縛られないことをうながすメッセージです。
この展示で常識をこえることの愉悦を存分に味わって下さい。

お問い合わせ

十和田市現代美術館 豊川、新岡、新居 (にい)

Tel. 0176-20-1127 Fax. 0176-20-1138 press@towadaartcenter.com www.towadaartcenter.com

本展の見どころ

ゲストキュレーター
児島やよい

これまで国内各地で開催され*、好評を博してきた高橋コレクション展。今回は十和田市現代美術館の空間に合わせた構成となります。

「今この時代に、日本に生きること」を、アーティスト、高橋龍太郎氏、そして観客が共有する、その実感を得ることのできる作品を展示します。「メッセージ」といっても、言葉とは限りません。アーティストが作品に込めたもの。それを受け取り、熱をもってコレクションに加えた高橋氏の、作品への思い。そういった作品が発する「何か」を、一人一人の思いと重ね合わせて、感じ取っていただきたいと思います。

- 高橋コレクションの原点ともいえる、草間彌生。高橋氏が初めて購入した草間の絵画作品《No. 27》(1997)とともに、草間が単身アメリカに渡る前後、1950年代初期の非常に貴重なドローイングを展示します。また、立体作品《鏡の部屋—愛は永遠に (No. 3)》(1964-1986)のタイトルに象徴される、「愛と平和」のメッセージを一貫して投げ掛け続けている草間の生き方にも思いを馳せていただきたいと思います。
- 1997年、コレクションを始めた高橋氏が出会ったのが、若手アーティストとしてデビューしたばかりの会田誠と山口晃でした。その初期作品を網羅するようにコレクションしていったことが、高橋コレクションの輪郭をつくることとなります。90年代後半～2000年代前半といえば、奈良美智と村上隆が世界に打って出た頃でもあり、日本の現代美術が大きな転換点を迎えました。そのダイナミックなパワーを、会田、山口、奈良、村上、そして小沢剛、加藤泉、鴻池朋子、ヤノベケンジの代表作から感じ取っていただきます。
- 高橋氏は、若いアーティストの作品を積極的にコレクションしてきました。今回は、若手の中から、鉛筆画で壮大な作品世界を構築する熊澤未来子、時代の流れを鋭敏にキャッチし、シニカルにユーモラスに作品化する竹川宣彰、そして社会にメッセージを発信し続ける Chim↑Pom の作品を展示します。
- 高橋コレクションとして初めて出品するのが、チームラボの《世界は統合されつつ、分割され、繰り返しつつ、いつも違う》(2013)と華雪の《日》(2012)です。ウルトラ・テクノロジスト集団として世界が注目するチームラボの代表作を東北エリアで初公開します。また、書家として高い評価を得ている華雪は、一日一日の思いを「日」という字に込めました。その1か月間を凝縮したインスタレーションは、観る人それぞれの日々と静かに響き合う空間となります。

*「ネオテニー・ジャパン 高橋コレクション」(2008年～2010年、鹿児島県霧島アートの森、札幌芸術の森美術館、上野の森美術館ほか7館を巡回)、「ワンダフル・マイ・アート」(2013年、河口湖美術館)、「高橋コレクション—マインドフルネス!」(2013年、鹿児島県霧島アートの森、札幌芸術の森美術館)、「マインドフルネス!高橋コレクション展 決定版2014」(2014年、名古屋市美術館)、「高橋コレクション展 ミラー・ニューロン」(2015年、東京オペラシティアートギャラリー)

お問い合わせ

十和田市現代美術館 豊川、新岡、新居(にい)

Tel. 0176-20-1127 Fax. 0176-20-1138 press@towadaartcenter.com www.towadaartcenter.com


Arts Towada

関連イベントのご案内**■内覧会**

日時：9月18日 [金] 15:00-18:00 (要申込)

会場：企画展示室

■レセプション

日時：9月18日 [金] 16:30-18:00 (要申込)

会場：休憩スペース (カフェ)

■ギャラリー・トーク

ゲスト | 出展アーティスト (華雪、加藤泉、竹川宣彰ほか [予定])

モデレーター | 児島やよい (ゲストキュレーター)

日時：9月19日 [土] 13:30- (要企画展チケット、高校生以下無料)

会場：企画展示室

■アーティスト・トーク

ゲスト | 熊澤未来子

モデレーター | 児島やよい (ゲストキュレーター)

日時：10月18日 [日] (要企画展チケット、高校生以下無料)

■ワークショップ

ゲスト | 鴻池朋子

日時：11月15日 [日] (要企画展チケット、高校生以下無料)

* その他にも、会期中にさまざまな関連プロジェクト、イベントを予定しています。

* プレス用画像をご用意しております。

お問い合わせ

十和田市現代美術館 豊川、新岡、新居 (にい)

Tel. 0176-20-1127 Fax. 0176-20-1138 press@towadaartcenter.com www.towadaartcenter.com